

1. 概要

令和元年8月豪雨の新たな課題に対処するために設立された「令和元年8月六角川水系の水害を踏まえた防災・減災対策協議会」のもと、3回の幹事会を踏まえて検討された、六角川水緊急治水対策プロジェクトの取組方針案について、活発な意見交換がなされた。

2. 実施状況

- 日時 : 令和元年11月25日(月)
- 場所 : 武雄河川事務所3階 会議室
- 出席者 : 多久市、武雄市、小城市、大町町、
江北町、白石町、佐賀地方气象台、
佐賀県、武雄河川事務所

関係機関14名参加

▼会議状況



3. 議事内容

- 1) これまでの取組状況及び今後の予定について
- 2) 取組方針(案)の説明
- 3) 意見交換

4. 主な意見・コメント等

- 基本的に提示された取組方針案で了承する。
- 浸水予測については、少しでも早く予測情報があれば、早期の移動が可能になるので進めてほしい。
- 河川だけでなく道路や鉄道などのライフラインの浸水対策について、水の流れを検討した上で考えてほしい。
- ため池やクリークの水位低下対策については、空振り時の対応について関係者との協議を進めてほしい。
- 六角川と同じような河川は他にないため、対策については十分に検討をして進めてほしい。
- 河川改修については、六角川水系内での優先順位を考慮して検討してほしい。
- 油流出の可能性のある事業所に対しては浸水リスク情報を周知してほしい。